

ふるさと

1

vol.249
2019

JA秋田ふるさととは、新たな期待を創造します。

【新春特別てい談】

JA秋田ふるさとの歩むべき未来とは—

ふるさと産品
平成30年を振り返る

第20回記念 JA秋田ふるさと
女性大会・家の光大会





秋田ふるさと農業協同組合
代表理事組合長

小田嶋 契

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は春先の低温、夏の異常高温、秋の長雨と不安定な気候が続き、農産物の生産管理にとっても苦勞した年ではなかったでしょう。天候不良の影響もありコメの作況指数は96の「やや不良」、園芸・果樹作物も生産量は減少傾向になりました。しかし高単価に支えられたことは、組合員の皆さまの絶え間ない努力の結果だと思っています。

平成30年産主食用米の横手市における作付面積は前年から1621ヘクタール増え、10262ヘクタールとなりました。増加面積は日本一です。都道府県別でも、秋田県の増加幅が全国最大です。それを受け、新聞報道によるとJA秋田中央会の役員が「残念ながら本県のコメの作付面積は増えてしまった」と発言したようです。供給が必要を上回ることに伴う米価下落を懸念した発言のようですが、果たして本当でしょうか。

当農協においては平成16年に独自のコメの生産工程管理システムを確立し、平成25年には「ふるさとe.co.raisu」の取り組みを開始しております。加えて、何年も前から小売店・コメ卸売会社との間で事前契約を進めています。米価の乱高下に関わらず、組合員の皆さまが誠実に、ひたむきに

なつて時代を先取りした生産管理・品質管理に取り組んだ結果、実需者から信頼と高い評価を得ることができました。依然として引き合いは強くあります。

皆さまの頑張りが必要にもとづいた生産を具現化し、全国に胸を張れる産地になったのだと思います。コメの消費減少が止まらない中で、コメの市場においてシェアを伸ばしたことは誇るべきであり残念に思うことはありません。

園芸・果樹においては、ここ5年ほどを見ますと生産者数、作付面積は微減傾向ですが、生産者の努力の結果、生産量はほぼ横ばいで推移しています。今年は3力年の地域農業振興計画を策定しますが、生産者と農協が自らの姿を鏡に映し、皆さまと協議を重ね、3年後の目指す姿を描き、その実現に向けて生産振興に取り組んでまいります。

また低金利を背景に信用事業の縮小が懸念される中、当農協の貯金量は増加しています。事業量こそが皆さまとの接点の厚さです。皆さまからご利用いただいていることに感謝し励みにしつつも、それにあぐらをかくことなくより良いサービスを提供してまいります。

「他人の悪口は嘘でも面白いが、自分の悪口は本当でも腹が立つ」という言葉があります。農協批判や役員への批判は、耳に入ると正直気持ちの悪いものではありません。しかし、その中に本当のこと、改善すべきこと、見直すことがあるのではないかと思います。

皆さまからのご意見を真摯に受け止め、地域農業の振興、地域の維持・活性化のため、「ボーッと生きてんじやねーよ！」と言われることがないよう、本年も役員一同「頭は低く、足は軽く、心は熱く」を行動指針として頑張つてまいります。

初春のお慶びを

申し上げます

代表理事組合長	小田嶋 契	理事（天雄地区担当）	佐藤 寿一
代表理事副組合長	柴田 多一	理事	高橋 稔
代表理事専務	佐藤 誠一	理事（大森地区担当）	菊地 寛之
代表理事専務	鷹田 直	理事	加藤 司
代表理事専務	高橋 康男	理事	高橋 柳作
代表理事（雄物川地区担当）	本間 恒	理事（千文字地区担当）	藤原 英樹
理事（金沢地区担当）	加藤 堅之助	理事	柿崎 孝一
理事	高階 ヤス子	理事	山本 輝悦
理事（横手地区担当）	佐藤 忠太郎	理事（館田地区担当）	鈴木 敏美
理事	鈴木 利比古	理事	田中 隆
理事	高橋 英俊	理事	中村 正子
理事	野中 長一	理事	新山 容子
理事（山内地区担当）	柴田 忍	代表監事	赤川 昭夫
理事（平鹿地区担当）	橋本 暁	監事	高橋 康夫
理事	柿崎 大二朗	監事	松井 均
理事	高橋 司	監事	眞田 久之
理事（田見地区担当）	高山 明	監事	大久保 清助
理事	堀田 忠久	監事	佐藤 和弘
理事	小西 均	常勤監事	渡邊 登
理事	東海林 光博	員外監事	田口 哲



佐々木 真結ちゃん（大森・1歳）

両親（父・久範さん 母・美佳子さん）と祖父母の5人家族。自分の名前も言えるようになって、数も10まで数えられるよ！食べ物はなんでも大好き。「一番はどれ？」と言われても決められない！

とっても元気な真結ちゃん。将来は真心をもって人との関わりを大切にできる素敵な女の子になってね。



JA通信 ふるさと

January

1

2019

02 組合長あいさつ

04 【新春特別てい談】

JA秋田ふるさとの歩むべき未来とは—

10 ふるさと産品 平成30年を振り返る

14 第20回記念 JA秋田ふるさと 女性大会・家の光大会

16 組合員の皆様へ

17 新春クロスワードパズル

18 インフォメーション

20 ふるさとの民話

JAの概況 編集後記



は ば た ん 葉牡丹

葉牡丹はアブラナ科アブラナ属の多年草。重なり合った美しい葉を牡丹の花に見立てたことが名前の由来です。キャベツの仲間である非結球性ケールから改良されたと考えられています。日本には江戸時代に渡来し、観賞用として品種改良が進みました。冬から春にかけて寒さと共に色づく葉牡丹の花言葉は「祝福」。紅白と色がそろふことから正月飾りとしても親しまれています。管内でも生産者が増えている注目株。冬季の花を楽しんでみてはいかがでしょうか。



（撮影日12月8日）



園芸振興連絡協議会
会長
佐藤 孝弘 氏

J A 秋田ふるさと
代表理事組合長
小田嶋 契

稲作部会
部会長
柴田 康孝 氏

【新春特別てい談】

J A 秋田ふるさとの 歩むべき未来とは——

J A 秋田ふるさととは県内きっての複合産地。園芸と稲作、それぞれを束ねる両者が、これからの農業や農協について、両者と同じ世代でもある組合長と共に語り合いました。

農協は誰のものか

佐藤 これから1農協を目指すという話だが。1本化の前にまず従来掲げていた5農協構想を実現してからというのが自然な流れかと思う。これだけの大きい面積を急に1本化したところで組合員にメリットはあるのだろうか。

小田嶋 良くなりそうなことは見当たらない。1本化によって何を指すかが分からない。

柴田 俺も良くなりそうなどころが見えないので心配している。急に降ってわいたように今年から始まった議論。

小田嶋 ただ「オール秋田」。「オール秋田」で何をやるのが白紙のままで。まずはそれぞれの農協がこれから何をやらなければならないのか、という明確な指針を定めていくのが先のはずだ。

佐藤 そのように目標ありきで集まるならば理解できる。

小田嶋 ふるさと農協の良い所は農家が一生懸命だ。農協にきびしいことも言うが、それ以上に農協を応援してくれている。それをあえて崩そうというのは組合員にとって本当に必要なのか。

柴田 逆に「ふるさと農協の組合員になりたい」という人が他から来るのはありだろうな。

佐藤 大規模合併でなく他市町村の人がふるさと農協の組合員になると。

小田嶋 組合員から「合併さねばいがった」と言われるくらいなら瘦せても枯れても存続できるまで自分達で存続していくべきだろう。

佐藤 これまで農協の合併も行政の合併も見えてきたが、合併はどちらかというと良いイメージがない。

小田嶋 それが普通の感情だろう。苦しい農協は助かったと思うかもしれないが。

柴田 でも、農協が苦しくても農家には関係ないからな。農家は賛成ではないと思う。

小田嶋 確かに手順を踏んで話は進んでいるが、「農協は誰のものだ」ということを忘れているのではないかと思う。農協の役員と言っても「農協の人」ではない。「農家の代表なんだ」という意識を持てば意思表示は簡単だと思う。

佐藤 どうして農協が出来たのかという基本たるところだからな。

小田嶋 その意識がなければ「1農協になるための手順は踏みました」という話で最後まで進んでしまうだろうな。

柴田 肥料農薬は「1本化したら安くなる」という話だが、どこの農協

も全農から買ってんだから同じだべ、と思う。

小田嶋 1つになれば安くなるというのは嘘だと思う。

佐藤 1農協にしたら連合会はいらなくなるのではないだろうか。1農協にしたいのであればそちらの話がスタートのはず。普通は連合会をどうするのかという話が先のはずだ。1つになったら中央会の存在意義自体無いのではないだろうか。

小田嶋 1つになっても中央会は残る、という話だった。それはおかしい。結局残って何をしたいというのが見えない。農協をいじくる前にそちらを整理するのが先。

佐藤 連合会の人たちは自分達のことを棚に上げて話している。

小田嶋 農協の組織再編も農家と一緒に考えていかなければならないことだし、生産振興も自分たちのこ



柴田 康孝 (53)

平成24年度よりJ A秋田ふるさと稲作部会平鹿支部長を務め、現在4期目。また、平成26年度よりJ A秋田ふるさと稲作部会長を兼任。現在3期目。平鹿地区。

とだからこそ一緒になってこれからについて考えていくことが一番必要な事ではないかと思う。

対話をするということ

佐藤 俺個人としては役員の人が「いや、それは駄目だ」と会議の場で言うのも必要だと思う。

小田嶋 本当はそれが役員にとって必要な仕事。「気持ちには分かるけれどそれはできない」とか「この場では良いも悪いも言われないから預からせてくれ」という発言があっても良いと思う。

佐藤 上に立っている人はJ Aの内情が分かるはず。だから良いもの、悪いものの線引きを会議の場では役員のみなさんにしてもらえれば我々も納得できる。

小田嶋 意見交換は出た意見をただ持ち帰るのではなく「こうなんじゃないか」と投げかけるのが役員の役目でもある。部会の役員会で「こういうことやってもらえないか」とか「こうやったほうがいいんじゃないか」とやった方が面白い。本来対話するというのはそういうことなんだと。

佐藤 みんなが組合長に期待してい

るから。

小田嶋 俺は今でも自分は百姓だと思っている。最近はなかなか信用してくれないけど。だからこそ自分の言葉で答えなければならぬと思っている。

柴田 そこは、みんな感心している。

小田嶋 でも、家で働いていた時は下手すれば家族以外と話さない日だってあった。

柴田 ラジオが友達だと思っているから、俺は。

小田嶋 俺もラジオは離せない。農協に来て面白いのは人と話す機会がいっぱいあること。怒られることもあるが、人とたくさん話すことができる。話をする事で農家はどうか、農協はどうかしなければならないとか、農協はどうしていかなければならないとか、と考える。生産部会でもなんでも農協の集まりはいろんなことを話

す場だと思う。だから役員にはそういう場に出て、たくさん話をしてほしい。

佐藤 周りに「役員会頻繁にやるしゃ」といわれるけど、数やって話すからこそ目指すべき方向性が見えてくる。

小田嶋 一人で考えていても方向性は見えないし、間違っていることに気付かないこともある。

使いやすさを考える

小田嶋 園芸はグループが何十人単位だけれど、稲作部会は人数も多い。誰が部会員かわかっていない人もいるかもしれない。各営農センター毎の稲作部会を本部でやるときどういう集まりにするのかなど考えなければならぬ。

佐藤 以前はあまり無かったように思うが、最近支部で肥料の講習会などためにやるようになった。



佐藤 孝弘 (48)

平成22年度よりJ A秋田ふるさときゅうり部会長を務め、現在5期目。また、平成26年度よりJ A秋田ふると園芸振興連絡協議会会長を兼任。現在3期目。十文字地区。

小田嶋 稲作部会が積極的に絡んでいくように、肥料の選定とか説明会も稲作部会がうまく仕掛けていてほしい。

柴田 使っていてこんな感じだ、とか。肥料を選ぶにもデータを見せられるよりもこの田んぼには「これが良さそうだ」という生産者の声があれば良いと思う。

佐藤 今の営農指導員は技術指導に関しては以前ほどではないのかもしれないが、知識を持っている。若手の職員には「技術の部分はすぐにはわからないだろうけど、農薬と肥料の知識は持っておいた方がよいよ」

とよく言っている。

小田嶋 組合員が営農センターに行って何が聞きたいかという結局「何を使えばいいか」ということ。俺自身が買いに行つてそう思う。

佐藤 肥料農薬関係だよ。その点で職員はよくやつてくれている。農家の悪い所は今必要な資材を「今すぐ欲しい」と言うのに「もっと安くならないのか」と言う所。そこに関しては矛盾してしまっていると感じている。

小田嶋 予約購買はスーパーマーケットのような大量に仕入れて安く

売るという考え方で良い。でも当用についてはコンビニエンスストアと同じこと。スーパーとコンビニでは値段が違う。でも農協の生産資材店舗はスーパーのイメージもあればコンビニのような役割もあるから難しい。

佐藤 すぐ欲しいときは値段まで求めてないしな。

小田嶋 もちろん安く提供できることが一番だが、コンビニの要素があるからコストがかかってしまう。

佐藤 そういう風に生産者が理解してくれればいいんだけどね。

小田嶋 購買は基本的に農家が必ず使う所だから、使いやすさを考えているんなやり方を考えても良いと思う。例えば店舗によって取り扱う資材をもっと特化してみるとか。それと特に稲作の方だが生産資材をもっと少し集約させられないかとも思う。

柴田 ふるさとecoらしいも例えればこの2種類のいずれかを使えばいい、とか。そうすれば農家も迷わないと思う。

佐藤 極端な話をすれば、この肥料を使った米だけがecoらしいとして認められますとかはできないのか。

小田嶋 俺自身も実際は2〜3種類程度でいいと思っている。勧める側がもう少し工夫することが必要。部会である程度選んでこの肥料を勧めようとかあっても良いと思う。稲作は人がいっぱいいて、みんながそれぞれ愛着のある資材があつてすぐに変えられない。

柴田 あの分厚い注文用冊子だつてかなりのコストになっているのではないか。ある程度勧める方向にもつていった方がいい。



農協をどう利用していくか

佐藤 日本農業新聞に農協を通さないで米を売る人も出ていると書いていたが、結局数がまとまらないとできない話だとすると、農協がその最先端でやってくれば一番安心ではないかと思っているが、実際問題どうなのか。

小田嶋 買う側では、まとまった数量が必要な所もあれば生産者の顔が見えるものが欲しいという所もある。売り先を捕まえてそれに見合った作り方をするという考えでは農協も個人も関係ない。

小田嶋 契 (54)

平成17年よりJ A秋田ふるさと理事、平成20年より代表理事専務（営農経済担当）を経て、平成26年6月より現職。現在2期目。横手地区。

柴田 作ることに専念して作業効率を上げたい人もいればお客さんの手に届くまで責任を持ちたい人もいるからな。

小田嶋 いずれにせよ農協はちゃんと売り先を捕まえて来るから「安心して作ってくれ」と。農協は生産振興をする所。農家が一生懸命に米を作る、野菜を作ることを応援するのが一番の基本だから、「農協使わないから駄目」という話でもない。

柴田 お客さんの手に届くまで全部やりたい人たちも「この部分の仕事は農協にお願いしたい」といった農協の使い方があっても良いよね。

農業のこれから

佐藤 以前の農業スタイルは、そもそも米が主幹としてあって、収入の不足分を青果物で補うという考え方があったと思う。だが今はそれが逆転してきている。10年程前から我が家も完全に逆転していて、稲作は法人に任せて自分はメガ団地に集中している。自分にとって園芸作物は儲けるためにやっているようなイメージが強い。

柴田 稲作は土地を守るためっていう意味合いが強いよね。園芸の後継者は少しずつでも着実にでているよ。うだが、稲作の後継者は本当に少ない。

小田嶋 後継者問題で言えば稲作の方が危機だと思う。だからこそ専業でも複合でも様々な形態で稲作をやる人が増えればいい。持続させていくためにも、管内の農地を荒らさないためにも後継者は必要。

柴田 園芸は若い人が多いよな。全県の稲作部会長の中で比べたら俺が一番若い方に入る。

小田嶋 集落で田んぼに行けば、俺だって最若手の方。稲作こそ今一生懸命にやっている人たちが真剣にこれからのことを考えていかなければならない。

未来を見据えて

小田嶋 一時期と比べて最近はお柄にしても値段にしても異常に悪いという事がなくなった。

佐藤 平成23年の大雪のあたりが一番悪いピークだったよな。

小田嶋 園芸の販売額が45億円まで下がった時。あれでよく俺はクビにならなかったよな。

柴田 そんな時期もあったな。俺も「おめが部長やったら米の値段下がったしや」と言われて。

小田嶋 その当時と比較すると今はすごく高いというわけではないけれど、安定している。

柴田 安定はやっぱり必要だな。

佐藤 特に米が安定したのはどうしてか。

小田嶋 全農がプライスリーダーのような役割をしているのと、概算金が安定するようなやり方をしたこと。予約相対のような事前契約が定着してきたことが理由。予約相対の考え方が米にも園芸にも定着してきているというのが大きな要素だろうな。ちゃんとしたものを作ればなんともなるんだ。そのために品質と収量をいかに安定させて守っていくかを徹底することが必要。

佐藤 米はとくにそうだよな。

小田嶋 それを「オールふるさと」で目指していくことが共通項ではないかと思う。地域農業振興計画を3

年に1回策定するが、稲作部会と園芸振興連絡協議会、農協の3者で作って総代会に出したい。

生産者には1俵の値段ではなく、1反歩あたりの収益を考えてもらいたい。これからいかに収量と品質を上げていくかを今後の会議で話し合っていきたいし、稲作部会の中で浸透させてもらいたいというのもある。園芸振興連絡協議会でも3年後の園芸を「こういう形でやりたい」というのをまとめて、3月の各生産者大会でキックオフにしたいと思っている。これが今一番の構想。

外部から何を言われても怯まない。なぜなら、農家の人達が頑張って作っているから。ふるさと農協は組合員の作りたいという意欲を大事にしたい。そういうことでこれからも一緒にやろうぜ！

柴田 おう！

佐藤 おう！



ふるやと産品平成30年を振り返る。

【園芸・果樹】を振り返る

販売額計50億1400万円(前年同期比112.5%)

平成30年は気象災害の多い年となりました。3年ぶりの大雪により、果樹の野ネズミ被害などが多く確認され、6月の低温、夏場の猛暑、9月以降度重なる台風被害など想定外の災害が多く発生致しました。

このような気象災害により、野菜類並びに果実関係は総じて収量減となりました。全国的にも気象災害が頻発したことで販売単価は例年になく高値で推移。シーズンを通して高位安定した年となり、きゅうりは初の3億円を、ネギも初の1億円を達成することができ、園芸・果樹全体の販売額は11月実績で50億1400万円(前年同月比112%、計画対比101%)となっています。

園芸

園芸については、10月までは、野菜・花卉全般に高値で推移致しましたが、11月に入り暖冬傾向が続く、特に大型野菜(大根・キャベツ・白菜など)を中心に前倒し出荷となり、鍋商材の荷動きにも影響を及ぼしました。消費地の暖冬傾向は、販売環境

の悪化にもつながり、12月上旬まで価格低迷が続きました。

12月中旬以降は寒さも平年並みとなり、販売環境が徐々に好転して参りました。

今後は安定した品質と収量を確保し、しっかりと消費地へ出荷する責任産地としての役割を果たすため、果菜類の重点部会を中心に数年来の気象環境に対応した施設化を図るなど、取組みを強化して参ります。

果樹

2月下旬頃の大雪によるぶどう棚の一部倒壊や損壊。りんごなどにネズミ被害被害などの樹体損傷から始まり、6月には管内で、非常に難病であるりんご黒星病が確認されたほか、度重なる台風被害を受けるなど試練の多い年となりました。

りんご

開花期の天候不順により、中心果の果形不良が目立ちました。が、側果対応で一定の結実量が確保できました。7月、8月の高温・干ばつの影響により、特に早生種で日焼け果が多く、集

荷量が前年比約70%台で終了となりました。

中生種の主力である「やたか」については、台風によるキズ果やつる割れ果、青実果の発生で下等級が多い中、集荷量は前年比87%、晩生種「ふじ」についても同様に集荷量が前年比95%台でとどまる結果となりました。販売環境としては、高値販売となった前年の単価と比べると94%台で推移している状況で、年明け1月一杯で販売が終了する見通しです。

ぶどう

中粒種の初期生育は順調に推移しましたが、大粒種なしぶどうの主力である「シャインマスカット」の発芽不良が地区により散見され、収量及び販売に大きく影響しました。中粒種キャンベル、ナイヤガラについては、収穫期を迎えてからの降雨により、裂果が発生。販売環境自体は、引き合いが強いものの、販売要望数量に比べられず、販売が終了となりました。集荷・販売実績については、集荷量で前年比73%、販売金額で79%、販売単価で108%となりました。

もも

「あかつき」については、高

温の影響により着色が進まない一方で果肉は軟質化が進み、集荷量減につながりました。お盆前後の販売環境としては、前年の販売単価と比較して1〜2割程度高値で推移しましたが、干ばつの影響に加え、小玉傾向であったため、集荷量は前年比81%にとどまる結果となりました。主力の「川中島白桃」もあかつき同様、軟質化率が例年よりも高くなりました。収穫期のピークを折り返したところで台風21号の影響を受け、川中島白桃以降の品種にも、枝折れや倒木などの影響が出ました。全体の集荷量は前年比76%、販売金額の前年比は83%にとどまりました。

さくらんぼ

開花期の受粉環境にも恵まれ、結実良好の状態での収穫を迎えましたが、小玉傾向と日照不足による着色不良果が目立ち、販売の中盤から後半にはウルミ果が多発しました。産地として次年度改善すべき一番の課題と捉えています。管内平均で集荷量は前年比92%、販売金額で97%となりました。



● 平成30年園芸・果樹生産販売実績(11月末現在)

総 合	平成30年度実績		平成30年度年間計画				平成29年度同月実績				
	数量 (t、本)	販売額 (円)	数量 (t、本)	対比	販売額 (円)	対比	数量 (t、本)	対比	販売額 (円)	対比	
野 菜	きゅうり	908.1	320,653,674	1002.2	91%	290,570,000	110%	935.082	97%	267,663,230	120%
	ト マ ト	462.1	164,140,876	570	81%	165,300,000	99%	459.059	101%	136,866,525	120%
	西 瓜	5218.3	1,110,290,174	6001.82	87%	1,142,133,000	97%	5971.305	87%	1,069,037,540	104%
	枝 豆	313.100	222,883,679	400	78%	246,245,000	91%	334.203	94%	201,091,312	111%
	アスパラガス	75.400	95,658,177	97	78%	111,554,000	86%	88.729	85%	106,941,255	89%
	食 用 菊	5.900	9,010,736	8.21	72%	10,770,000	84%	6.318	93%	7,885,994	114%
	山 菜	1.660	5,598,499	3.33	50%	11,985,000	47%	0.734	226%	2,559,833	219%
	メ ロ ン	23.300	9,831,316	26	90%	10,880,000	90%	26.801	87%	10,280,326	96%
	シシリアンルージュ	18.000	8,151,729	30.9	58%	12,360,000	66%	26.135	69%	11,318,024	72%
	ピーマン	53.800	32,601,598	68	79%	31,566,000	103%	61.778	87%	29,446,023	111%
	に ら	61.600	30,833,904	72.7	85%	32,568,000	95%	67.26	92%	32,429,266	95%
	せ り	4.600	7,002,937	6.6	70%	10,450,000	67%	5.323	86%	8,381,377	84%
	ホウレン草	265.200	208,050,335	253.58	105%	181,787,000	114%	239.367	111%	177,427,527	117%
	小 松 菜	82.720	31,864,270	106	78%	39,986,000	80%	83.534	99%	31,102,891	102%
	みつば			1.2		6,300,000		0		0	
	ミニカリフラワー	13.600	2,996,419	22	62%	3,960,000	76%	23.946	57%	4,359,514	69%
	塩 蔵 野 菜	33.400	5,734,264	44	76%	7,920,000	72%	17.893	187%	3,890,603	147%
	ネ ギ	269.400	103,441,311	350	77%	89,165,000	116%	276.91	97%	83,162,383	124%
	里 い も	41.800	26,103,530	56.6	74%	30,703,000	85%	45.107	93%	24,226,501	108%
	アスパラ菜	2.210	1,407,583	19.02	12%	13,011,000	11%	2.287	97%	1,600,887	88%
	そ ら 豆	13.540	6,122,214	17	80%	7,310,000	84%	21.06	64%	8,174,823	75%
朝採り野菜	83.900	33,362,652	110	76%	38,501,000	87%	80.964	104%	29,713,503	112%	
安心畑他	0.300	86,021,890	0		130,731,000	66%	0.288	104%	82,447,426	104%	
その他野菜	324.700	49,989,797	773.09	42%	64,797,000	77%	212.649	153%	41,567,473	120%	
野 菜 計	8276.63	2,571,751,564	10039.25	82%	2,690,552,000	96%	8986.732	92%	2,371,574,236	108%	
花 卉	菊	7,035,030	437,230,922	7,759,000.0	91%	431,432,000	101%	7293470	96%	403,692,564	108%
	ゆ り	417,225	34,205,915	581,000.0	72%	46,690,000	73%	576295	72%	41,823,105	82%
	シンビジウム(鉢)	318	324,432	6,000.0	5%	16,250,000	2%	182	175%	333,180	97%
	シンビジウム(切花)	2,472	1,598,850	56,000.0	4%	39,480,000	4%	780	317%	528,981	302%
	トルコギキョウ	560,630	90,774,706	683,000.0	82%	103,783,000	87%	579770	97%	91,784,305	99%
	その他花卉	672,442	50,617,234	620,800.0	108%	44,977,000	113%	517520	130%	38,617,045	131%
花 卉 計	8,688,117	614,752,059	9,705,800.0	90%	682,612,000	90%	8968017	97%	576,779,180	107%	
菌 茸	菌床しいたけ	962.6	1,173,011,629	1687.7	57%	2,122,473,000	55%	860.876	112%	1,076,647,508	109%
	原木しいたけ	9.89	9,840,940	22.45	44%	22,065,000	45%	12.998	76%	12,777,095	77%
	エ リ ン ギ	1.2	1,461,619	6.5	18%	5,820,000	25%	1.816	66%	1,859,051	79%
	な め こ	48.8	26,981,100	84.2	58%	45,388,000	59%	50.28	97%	27,487,620	98%
	ぶなしめじ	29.5	17,397,990	74	40%	44,668,000	39%	35.106	84%	20,247,310	86%
	ひ ら た け	3.2	1,625,651	9.85	32%	5,403,000	30%	1.792	179%	1,029,585	158%
	その他菌茸			0		0		0		0	
	菌 茸 計	1055.19	1,230,318,929	1884.7	56%	2,245,817,000	55%	962.868	110%	1,140,048,169	108%
果 樹	りんご	987.20	262,276,628	5,594.65	17.6%	1,029,191,850	25.5%	183.41	538.2%	42,734,974	613.7%
	ぶ ど う	336.10	131,821,239	639.07	52.6%	225,700,700	58.4%	320.86	104.8%	131,089,931	100.6%
	和 洋 な し	412.00	108,957,483	489.00	84.3%	112,214,740	97.1%	347.30	118.6%	87,530,550	124.5%
	さくらんぼ	25.00	38,418,815	28.36	88.2%	42,207,643	91.0%	27.81	89.9%	40,070,002	95.9%
	も も	126.40	54,732,455	182.17	69.4%	71,710,857	76.3%	166.98	75.7%	66,171,255	82.7%
	その他果実	3.20	1,889,660	3.27	97.9%	1,617,985	116.8%	3.23	98.9%	1,616,048	116.9%
	果 樹 計	1889.90	598,096,280	6,936.52	27.2%	1,482,643,775	40.3%	1049.58	180.1%	369,212,760	162.0%
合 計		5,014,918,832			7,101,624,775	70.6%			4,457,614,345	112.5%	

【稲作】を振り返る

作況指数96、「ふるさとecorais」集荷率93.8%に

育苗期

出芽不良少なく、
順調な生育！

播種作業の盛期（50%）は4月26日となりました。

浸種時の気温は平年より低めで経過したことから、浸種時の水温を維持することが難しく、そのため催芽作業も平年よりも多く時間を要しました。

播種後は、平年より高めで推移したこと、出芽不良やその他の病害の発生も少なかったものの、一部地域で浸種・催芽不足による発芽不良がみられました。

順調に生育した苗は、育苗期間中日々の気温が比較的低かったことにより、丈夫な苗となりました。

本田

耕起・代掻き・田植え作業は平年並み！

耕起作業は、早い所で4月下旬から始まったものの、連休の中頃に降雨があったことにより排水の悪い圃場では遅くなりましたが、全体的にはほぼ平年並みに作業が行われました。

田植え作業は5月15日頃から始まり、19・20日の土日に作業が進みましたが、盛期は26日頃と平年並みとなりました。

初期・中期

6月の低温により
生育量不足！

田植後6月上旬までは平年よりも高めの気温で推移し、苗の活着は順調に進み生育量も増え始めたものの、6月中旬に平年を下回る気温となり、6月25日（有効茎決定期）には茎数不足（平年比97%）、平年よりも3日程度の遅れとなりました。また、6月移植の圃場では茎数が平年比78%・葉齢が△1.2枚となり、圃場により生育に大きな差が出ました。その後のいくらかの回復は見られたものの、この傾向は出穂期まで続きました。

幼穂期

フェーン現象により
穂体の消耗！

初期生育遅れから茎数確保のため7月に入っても中干しができず、幼穂形成期までに中干しを終わらせることができない圃場が目立ちました。7月下旬は高温で推移し、生育不良の圃場では穂体の消耗が見られ、特に少雨のため用水不足となった圃場では穂体の消耗が激しく、mあたり穂数の減少につながりました。

出穂期・登熟期

低温で玄米が細身！

管内の出穂盛期は8月4日となりました。出穂期以降の気温はほぼ平年並みで推移しましたが、8月中旬に気温が平年を大きく下回り玄米の細身の原因となりました。また、登熟期後半は降雨が多く、地力窒素の発現が後半までずれ込み、登熟が遅れるなど生育にバラつきが見られました。

収穫期

平年よりも2日遅れ！

収穫始期は平年並みの9月24日となりましたが、出穂期以降の低温、降雨により登熟のバラつきなどにより盛期は10月3日、終期が10月13日となりました。

病害虫

カメムシ対策は継続的に！

葉いもち病、初期害虫は箱施用剤の普及と7月下旬から8月上旬の降水量が少なかった事により発病は抑えられましたが、一部圃場で8月中旬からの低温、降雨により穂いもち病の発生がみられました。いもち病の発病の主な原因は、種子消毒時の水温や日数不足による薬剤効

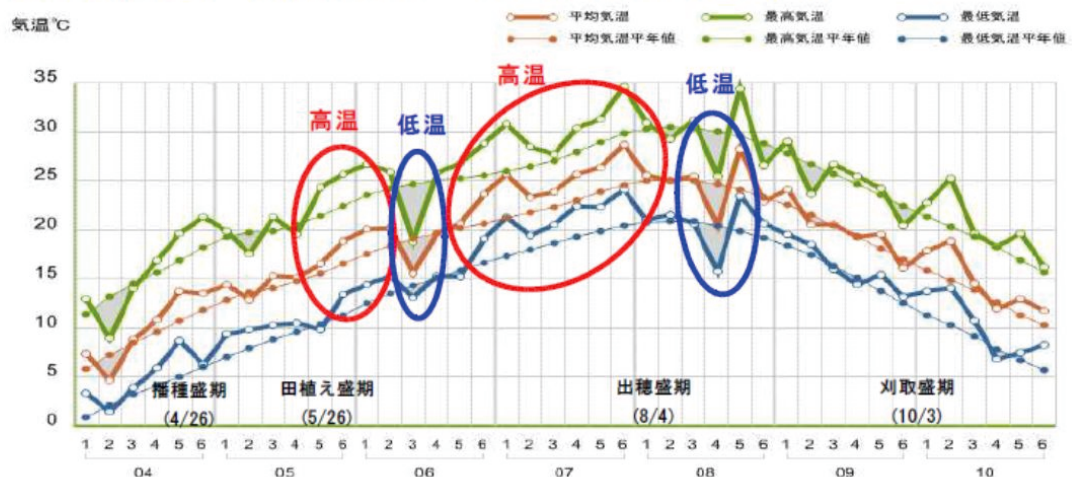
果の低下と、出芽時の過度の加温やベタがけなどで感染したものが本田へ持ち込まれたものである。

種子消毒時の温度確保（10～15℃）と催芽から出芽時の過度な高温防止が重要となります。斑点米カメムシ類については、前年の越冬卵が多く、発生時期も早いと確認されており、実際の掘り取り調査においても発生量が多い結果となりました。そのため、斑点米カメムシ類による被害が懸念され、稲作情報などで斑点米カメムシ類防除の徹底を呼びかけました。その結果、適期の薬剤散布と割れ粉の発生が少なかった事などから、斑点米の発生は平年より少なくなりました。しかし、2等米以下の格付け理由を見ると約半数がカメムシ被害という結果となっており、被害を受けた例をみると例年同様で、①ヒエやホタルイの残草が多い圃場 ②農道・畦畔の草刈りが実施されていない圃場 ③雑草対策や防除対策が実施されていない飼料用米、WCSの圃場が隣接している圃場 ④毎年被害を受けているのに、計画的に防除が実施されていない圃場でカメムシの被害を受けているようです。

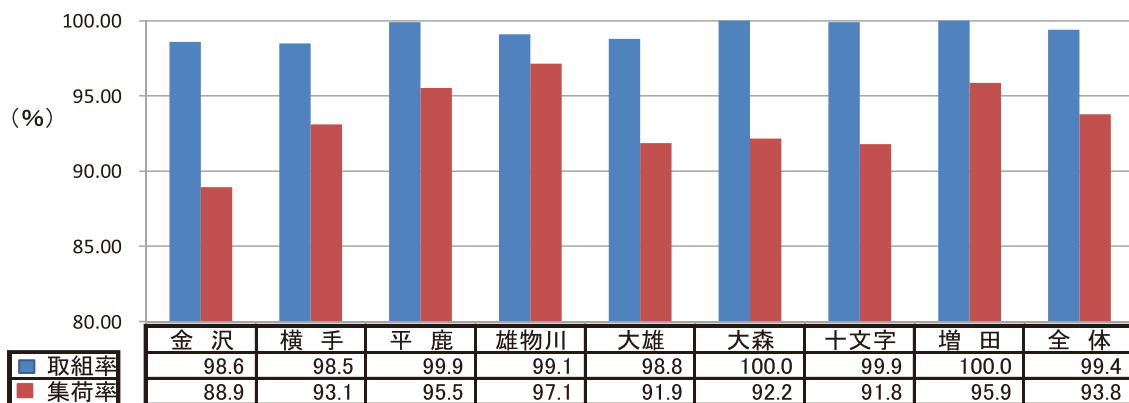
今後とも被害を受けない対策として、水田内の雑草対策、水田周辺の農道・畦畔の草刈の実

平成30年産米の「気温経過」と「ふるさとecoらいす」の取組み

【気象経過】平成30年4月～10月（アメダス横手：半旬）



平成30年産「ふるさとecoらいす」地区別取組み率・集荷率



※取組み率…該当4品種（あきたこまち・めんこいな・ひとめぼれ・ゆめおぼこ）の米契約時の契約数量での割合
集荷率 …該当4品種で要件を満たして集荷された割合（11/29現在）

まとめ

平成30年12月10日農林水産省の発表によると、秋田県の平成30年産米の作況指数は、秋田県全県「96」県南「96」の「やや不良」となりました。これは全粗数（穂数×1穂当たり粗数）が平年に比べ「やや少ない」となり、登熟（開花、受精から成熟期までの粗の肥大、充実）は出穂期前後の日照時間がおおむね平年を上回って推移したものの、8月下旬以降の断続的な降雨や日照不足などの影響により、「平年並み」となったことで、総合的に「やや不良」となっております。この作況指数は1・85mmのふり目幅で選別された玄米で算出されており、実際はもっと収量が下がっていると考えられます。

買入れ数量については、契約数量対比89・6%と大きく下回りました。ただし、中米の集荷量が前年対比125%と増え、今年の米の細さがわかる結果となりました。

1等米比率においては、96・3%と前年を0・8%ほど上回

りました。2等以下に格付けされた理由をみると、カメムシ被害が52・0%で最も多く、次いで未熟粒、充実度不足となっております。

玄米の品質面では、地力窒素が生育後半までずれ込んだためタンパク質の数値が上がったものの、アミロースの数値が下がったため、総合的な食味値は80を超え平成29年産と同様良食味米となりました。

「ふるさとecoらいす」への取組みも6年目となり、計画段階での米契約時における取組みの割合は、99・4%とほぼ全量に近い取組み率となりました。最終的には農家の皆さんから提出された防除日誌による確認や、1・2等米の等級格付けにより、「ふるさとecoらいす」の最終認定をしたところ、計画時からするとやや低下したものの、93・8%と高い集荷実績率となりました。

最後に、平成31年度は米の生産目標数量配分の廃止2年目になります。JAでは他産地の動向も注視しながら、JAの生産・販売方針である「より信頼される産地・売り切れる米産地」の確立を目指して、全生産者の皆様と取り組んでまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。



第20回記念 JA秋田ふるさと 女性大会・家の光大会

—JA秋田ふるさとふれあいセミナー2018—



第20回記念「JA秋田ふるさと女性大会・家の光大会」が12月5日、秋田ふるさと村ドーム劇場で開かれ、各支部の女性部員や地域住民、JA役職員など約750人が参加しました。部員同士の相互の交流を深めるため、地域を支える女性が中心となり会場を埋め尽くしました。

大会冒頭、JA女性部の神谷光子部長が「JA秋田ふるさと」が誕生して20年という節目を迎えることができたのは先輩方のお力や、組合員、女性部員の力あってこそ。これからも女性部活動で地域社会を元気にしていこう」と呼び掛けました。

続いて小田嶋契組合長が「女性の明るさは社会にとっても家庭にとっても重要。女性が明るくなれば世の中も明るくなる」とあいさつしました。

組織活動報告ではJA女性部平鹿支部の小松田孝子支部長が平成30年度の組織活動を報告。JAが20周年を迎えて親子に食農の大切さを知ってもらおうと青年部と共同で開催した「ちやぐりんフェスタ2018」や支部の垣根を越えて女性部の活動を知ってもらうことを目的に初めて開催した「女性交流会」に触れました。

また、JA女性部金沢支部の本間アヤ子支部長が「地域と共に支え合い」と題した家の光記事活用体験を発表。本間支部長は、身近な教材として雑

誌「家の光」を活用して人と人とのつながりの大切さと地域に支えられたことを発表し、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

その後、恒例となった女性部各支部のアトラクションでは、そろいの衣装や個性光るパフォーマンスで来場者を魅了。また、今大会ではタレントのダニエル・カールさんを講師に迎え、「がんばっぺ！オラが大好きなニッポン！」と題し、第20回を記念した講演を行い、会場は笑いに包まれていました。

- ①記念講演を行ったダニエル・カールさん
- ②お楽しみ抽選会も実施。ラジオパーソナリティの柴田優子さんとJA秋田ふるさと青年部の佐藤保部長がプレゼンターを務め、久米勉金沢支部長と成田優大森支部長（右）がトナカイに扮して当選者にプレゼントを届けた
- ③JA秋田ふるさと女性部 神谷光子部長
- ④JA秋田ふるさと 小田嶋契組合長 ⑤JAあきた女性組織協議会 佐々木博子会長
- ⑥組織活動報告を行う平鹿支部の小松田孝子支部長 ⑦家の光記事活用体験発表をする金沢支部の本間アヤ子支部長 ⑧⑨⑩20周年を記念したパネル展示や女性部活動作品が来場者の目を引いた ⑪笑顔が咲いた会場





雄物川



雄物川音頭
ドンパン節



大雄



防災音頭



大森



サウスポー
365日の
紙飛行機



十文字



ふるさと 待つわ
明日があるさ
YOUNG MAN
(Y.M.C.A)



増田



リンゴの唄



金沢



千恵っこよされ



横手



秋田長持唄
満天の瞳



平鹿



ソーラン節



「JAの自己改革に関する組合員アンケート」へのご協力をお願い

JAグループは、「農業者所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの基本目標を掲げ、自己改革に取り組んでいます。一方政府は規制改革実施計画を策定し、農協改革を実行するようJAグループに強く要請しており、改革の進展状況によっては、JA事業の見直し、准組合員の事業利用規制の検討などが行われることが想定されます。

JAでは自己改革の取り組みに対する皆様の評価をお伺いして、いただいたご意見をJAの運営・自己改革に反映させ、より一層組合員・地域の皆様から必要とされるJAを目指すために、組合員アンケートを実施することといたしました。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、何卒ご協力いただきたくお願い申し上げます。

◆実施期間：平成30年12月下旬～平成31年3月末日

◆対象者：正・准組合員

◆方法：アンケート書類をご自宅へお届けいたします。

※アンケート記入方法・回収等につきましてはお届けする書類をご確認ください。

※准組合員の皆様には平成30年12月下旬頃に、正組合員の皆様には1月下旬から実施させていただきます。

※複数回訪問してもアンケート書類をお渡しできない場合、所在が確認できない場合、その他事情により全ての組合員の皆様にアンケートをご依頼しかねる場合もございますのでご了承願います。

秋田空港発着チャーター便で行く



SKY ANGKOR AIRLINES





世界遺産 Cambodia Angkor Wat

アンコール遺跡の旅 5日間



アンコール遺跡は、カンボジアにあるクメール王朝の遺跡です。9世紀頃から数々の建築が開始されました。

◆旅行期日 2019年2月9日(土)～13日(水)

◆旅行代金 お一人様 199,800円(秋田空港起点)

【旅行代金に含まれないもの】 燃油サーチャージ：0円(2018年8月現在 変更の場合あり)
 空港諸税：7,000円 渡航手数料：4,320円
 国際観光旅客税：1,000円 査証取得手数料8,640円
 1人部屋利用追加料金：24,000円(3.5泊分)

◆募集人員：160名様(最少催行人員110名)
 ◆添乗員：同行いたします。
 ◆食事：朝食3回・昼食3回・夕食4回(機内食除く)
 ◆利用ホテル：[シェムリアップ] ソカシェムリアップリゾート&コンベンションセンター又は同等グレードホテル
 ◆利用予定航空会社：スカイアンコール航空(チャーター便160席)
 ◆募集締切日：2019年1月18日(金) ※写真はイメージです。

行	程	食事
1	秋田空港→高雄空港(台湾に給油降機)→シェムリアップ空港着(夕刻～夜)→夕食(市内レストラン)→ホテル	朝昼タ×機○
2	アンコール遺跡群観光→○アンコール・トム(南大門・バイヨン・像のテラス・ライ王のテラス)○タ・プローム○アンコールワット→夕刻鑑賞・夕食→ホテル	朝昼タ○○○
3	「朝日を浴びるアンコールワット日の出鑑賞」(早朝・希望者のみ)→ベンメリアートンレサップ湖水上生活見学→ホテル	朝昼タ○○○
4	小学校訪問(小学生と交流)→オールドマーケット→ショッピング→チェックアウト(夜)→夕食(市内レストラン)→空港(深夜)→機中泊	朝昼タ○○○
5	秋田空港着(午前)	朝昼タ機××

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第939号

株式会社 農協観光

秋田支店 〒010-0976 秋田県秋田市八橋南二丁目10-16(JAビル内)
 TEL 018-864-2588 FAX 018-864-2590
 総合旅行業務取扱管理者／石岡知紀・高松国男
 一般社団法人日本旅行業協会正会員／ボンド保証会員／旅行業公正取引協議会会員

お問い合わせ・お申込み

株式会社 農協観光 代理業
 秋田県知事登録旅行業者代理業 86号
 JA秋田ふるさと旅行センター
 〒013-0036 秋田県横手市駅前町6-22
 TEL 0182-35-2681
 FAX 0182-35-2707
 総合旅行業務取扱管理者／遠山 奈津子

新春クロスワードパズル

タテの鍵

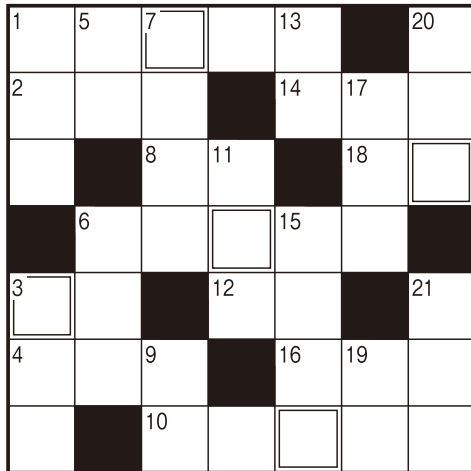
1、障子よりは破れにく
2、障子よりは破れにく
3、障子よりは破れにく
4、障子よりは破れにく
5、障子よりは破れにく
6、障子よりは破れにく
7、障子よりは破れにく
8、障子よりは破れにく
9、障子よりは破れにく
10、障子よりは破れにく
11、障子よりは破れにく
12、障子よりは破れにく
13、障子よりは破れにく
14、障子よりは破れにく
15、障子よりは破れにく
16、障子よりは破れにく
17、障子よりは破れにく
18、障子よりは破れにく
19、障子よりは破れにく
20、障子よりは破れにく
21、障子よりは破れにく



ヨコの鍵

- 輪郭を描いた紙に目や鼻などのパーツを並べて遊びます
- 1、2、3や一、二、三など
- 『春の海』や『六段の調（しらべ）』を奏でる楽器
- 小銭入れに入れる物
- 鹿児島産焼酎の原料の多くはこれ
- 空からちらちらと降ってきます
- 山田太郎さんだったらT・Y
- 怒ると頭に生えるかも
- 車窓を流れていくもの
- 剣道で使う武具
- ご来光を見るために登る人もいます

※12月号の当選者については2月号
でお知らせいたします



お年玉プレゼント



※写真はイメージです

J A 秋田ふるさと直売の会

「ふるさと安心畑」おすすめセット **15** 名様

(J A 秋田ふるさと総務課広報担当 行)

①クロスワードパズルの答え

--	--	--	--	--

②住所 〒

③氏名 ふりがな (P.N.)

④年齢 歳 ⑤電話番号

⑥該当する組合員区分 ※○をつけてください

正組合員・正組合員家族・准組合員・員外

⑦今月の好きな記事とその理由

または当誌やJ Aへのご意見・ご感想

【応募方法】

左の①～⑦の項目を明記の上、ご応募ください。左の点線を切り取ってハガキに貼りつけてもご応募できます。

【応募先】

〒013-0036 横手市駅前町 6-22

J A 秋田ふるさと総務課広報担当

(ホームページからの応募もOK。トップページの「みなさんの声と作品をお寄せください！」バナーをクリック!)

【締切】 平成31年 1 月30日(水) 消印有効

「ふるさと安心畑」より新春セールのお知らせ

J A 秋田ふるさと直売の会「ふるさと安心畑」イオンSC横手南店では、1月2日、新春セールを行います。野菜や果物、加工品などを詰め込んだ「福袋」(限定30袋)のほか、餅まきも実施! 帰省される方へのお土産品などもご用意してお待ちしております。ぜひ、お越しください!

開催日時/平成31年1月2日(水) 10:00~

※無くなり次第終了

場 所/「ふるさと安心畑」イオンSC横手南店

実施内容/①福袋限定30袋

(税込1,080円) 販売

②餅まき11:00~ 他

【お問い合わせ】

営農経済部営農企画課

(ふるさと安心畑担当)

0182-23-6552



高橋正さん・浩悦さん(大森)が農林水産省生産局長賞優秀賞を受賞



11月27日、中央畜産会主催、第58回農林水産祭平成30年度全国優良畜産経営管理技術発表会において、高橋正さん(右)・浩悦さん(左)が農林水産省生産局長賞優秀賞を受賞されました。心よりお祝い申し上げます。高橋さんは昭和49年に由利原高原で酪農を始め、同61年から大森町夏見沢で乳牛43頭・採草地30ヘクタールで経営をされています。

A T M年末年始営業のお知らせ

年末年始のA T M営業日は次の通りとさせていただきます。

ご利用の際は、営業日時をご確認の上お願いいたします。

	営業時間
12/28(金)	8:45~21:00
12/29(土)~ 12/31(月)	9:00~17:00
1/1(火)~ 1/3(木)	休 止
1/4(金)	8:45~21:00
1/5(土)	9:00~17:00



※雄物川支店A T Mは12/29(土)~12/31(月) 19:00まで営業します。

【お問い合わせ】各支店窓口 または

金融共済部金融課 0182-35-2653 まで

J A 杯9人制女子バレーボール大会参加チーム募集のお知らせ

第12回を迎える標記大会を開催します。ぜひご参加ください。



開 催 日/平成31年2月16日(土)

場 所/横手市立横手体育館

参 加/オープン参加

※J A 管内にお住まいの方または代表者がこれに準ずるチーム

競技規則/平成30年度日本バレーボール協会9人制競技規則による

参 加 料/無料

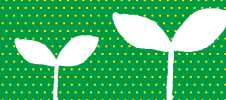
申込方法/①JA各支店配布の参加申込書による

②当J A ホームページから申込

申込締切/平成31年1月11日(金)

【お問い合わせ】総務企画部総務課

バレーボール大会事務局 0182-35-2634



ふるさと燃料サービス 年末年始の営業について

年末年始の営業は次の通りとなっております。本年もご愛顧の程よろしく申し上げます。

【給油所】

日付	SS名	営業時間
12/31 (月)	福地	7:00~19:00
	横手南	7:00~20:00
	横手中央 十文字南 新增田	7:00~16:00
	金沢 平鹿 大雄 川西 八沢木 沼館	7:30~16:00
	福地	7:00~17:00
1/1 (火)	横手南	7:00~20:00
	横手中央 平鹿 大雄 十文字南	8:30~17:00
	金沢 川西 八沢木 新增田 沼館	休業
	福地	7:00~18:00
	横手南	7:00~21:00
1/2 (水)	金沢 横手中央 平鹿 大雄 十文字南 沼館	8:00~17:00
	川西 八沢木 新增田	8:30~17:00
	福地	通常営業
	横手南	通常営業
	金沢 横手中央 平鹿 大雄 十文字南 沼館	8:00~17:00
1/3 (木)	川西 八沢木 新增田	8:30~17:00
	福地	通常営業

1/4(金)からは通常営業いたします。

【LPガスセンター】

12/31(月)	8:30~16:00
1/1(火)	休業
1/2(水)	通常営業
1/3(木)	通常営業

【配送センター】

12/31(月)	8:00~15:00
1/1(火)	休業
1/2(水)	通常営業
1/3(木)	通常営業

【本社】

12/31(月)	8:30~16:00
1/1(火)	休業
1/2(水)	通常営業
1/3(木)	通常営業

葬儀に関する不安や悩みはございませんか？

お葬式・法要の

**無料事前相談
実施中**

(株)ふるさと葬祭アグレム

TEL/0182-52-3930

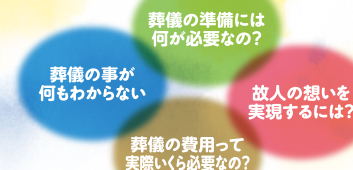
ご家庭の精神的・経済的なご負担を軽減したり、少しでも安心して頂くために、
どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。

訪問相談も承っております。
手順はとても簡単です。

①まずは52-3930までお電話ください。

②「訪問相談希望です」とお伝えください。
※訪問日時を決めます。

③お約束の日時にスタッフが伺います。



HP/https://ja-sousai-aguremu.com/ アグレム 検索

新春
初売

お買得

未使用車・特選中古車

多数ご用意!!

期間中ご成約の方へ

高級和牛ステーキ

プレゼント!!

1月12日・13日

ご来場プレゼントを
準備してお待ちしております

Auto Land

お問合せ 0182-33-5995

JA秋田ふるさと青年部がお届けするあま〜いイベント

DATING PARTY IN YOKOTE
横手で見つける
スイートな出会い

甘党祭

の〜コン! Vol.8

2019.2.10 [SUN.]
15:00 START!

参加者を募集します!

お申し込み・詳細は…
JA秋田ふるさと
営農企画課事務局
0182-23-6552 または
JAホームページへ!

JA秋田ふるさと

ふるさとの民話

賽さいの神様の借金

●再話／中川文字 ●画／佐々木倫美子



昔むがし、仙北の下檜木内しもひのきないの村外れさ、賽の神様えだけど。その年は大層たいした冷える年で、飢饉けがづになってしまったけど。賽の神様、仕方ねやがら、山裾の神様が正月十五日に返す約束で、金銭ぜんに借りだけど。んだのも、飢饉で百姓達の懐も寂しがったがら、正月の賽銭もさっぱり上がらねやがったんだど。

返済の期限が明日さ迫ってる賽の神様、手元さ金銭ぜんに、何なえもねやがったんだど。「困ったなや。如何いかして言い訳したらえがべ。今頃、金銭ぜんにねやって言ったて、勘弁こめんしてけねやべな」って思っただば、ながなが寝られねやがったんだど。したども、

夜明け前に、フツと良ええ考えが浮うがんだけど。早速、藁わら、山みでやえ積み上げて、火付けだけど。間もねやぐゴウゴウど燃え上がって、火の粉と煙、吹き上がったけど。

ちようどその時、山裾の神様が催促せいきしに来たけど。賽の神様、先手取って「ヤアヤアヤア、山裾の神様、よくおぎってけだごど。したどころがこの有様だ。何なえもかえも燃え尽じんくしてしまった。不調法ふじょうはだども、あと一年待ってけれ」って大きな溜息ためいきつぎながら願ねがったんだど。山裾の神様、その有様見るこつたば催促せいきなのでねや。「気の毒だごどだった。んだども、

貴方おみは無事むじでなによりだった。来年の一月十五日迄待まちつべ」って言っつて、のっそ、のっそど帰って行いったけど。

賽の神様は、次の年も、また次の年も、山裾の神様と同じ言い訳、言い続つづげだんだど。

それがら下檜木内村では、正月十五日になれば賽の神様の処どさ薪まど藁わらど山みでやえ積み上げて、どんどど焚やいで「火事」「火事」って囃はやし立たでるえなつたんだど。

村の皆みなんなして、金銭ぜんにねやくて困こってる賽の神様の、借金の言い訳の手伝いをするなだど。とっぴんぱらりのふう



▲QRコードを読み取ると音声で「ふるさと民話」をお楽しみいただけます。

JAの概況

Situation

組合員数	17,632人
（正組合員）	12,735人
（准組合員）	4,897人
貯金	1076億9450万円
貸付金	331億8475万円
購買品供給高	40億6380万円
販売品販売高	163億6733万円
共済保有高(保障)	3945億6658万円
(2018年11月末現在)	

編集後記

平成30年は、皆さまにとってどのような1年でしたか。不肖（き）は一言では語り尽くせないほど1日1日が濃密かつ過ぎ去るのがあつと言いう間の1年でした。ある政治家の方がいつぞや「人生には三つの坂がある。『のぼり坂』『くだり坂』そして『まさか』と話していました。まさに、年の瀬に「まさか」の出来事が起こったのですが、あれ？この言葉を仰おほった方といえど。皆さまも良いお年をお過ごしください！（き）

広報誌12月号を発行したのも東の間。新年号のメ切を迎えております。12月号とほぼ同時進行で作成を進めてはおりましたが、やはり普段より短い作成期間というのは大変ですね。今回、広報誌がご自宅に届く皆さまには特別に、別冊べつさくも作成いたしました。読み応えのある1冊になっていないかと思っおもております。また、2冊発行を快く引き受けてくださった印刷会社の皆さまにも厚く御礼申し上げます。皆さまにとって新年が幸多き一年でありますように。（み）



JA通信 ふるさと

発行／秋田ふるさと農業協同組合
企画／編集／総務課 〒013-0036秋田県横手駅前町6番22号
印刷／(株)全農ビジネスサポート秋田支店

TEL／0182-35-2630
FAX／0182-35-2701
E-mail／fu.staff@akita-furusato.or.jp

秋田ふるさと

検索

検索サイトでJAのホームページに簡単アクセス！